

改訂版

～認知症の方とご家族によりそい、地域で支えあうための～

狛江市認知症あんしんガイド

(狛江市認知症ケアパス)



1 狛江市認知症ケアパス

2 認知症の理解

3 窓口・サービス一覧

4 家族の方へ

5 地域でできること

はじめに 1 ページ

1. 狛江市認知症ケアパス

～認知症の経過に応じて利用できる支援について～ 2 ページ

2. 認知症の理解

① 認知症とは？ 4 ページ
② 認知症の主な症状 5 ページ
③ 認知症の人の気持ちと対応のしかた 6 ページ
④ 認知症予防の考え方 7 ページ
⑤ 認知症に早く気づくことが大切なわけ 9 ページ
⑥ 「自分でできる認知症の気づきチェックリスト」をやってみましょう！ 10 ページ

3. 窓口・サービス一覧

① 相談窓口 12 ページ
② 医療機関 14 ページ
③ 生活支援サービス 16 ページ
④ 介護サービス 18 ページ

4. 家族の方へ

① 自分の人生・生活も大切に 21 ページ
② 「『認知症』の人のために家族が出来る10か条」 22 ページ
③ 困りごとにはこんな対応 23 ページ
④ 家族が学ぶ、交流する場所 26 ページ

5. 地域でできること

① 認知症の人への支援 29 ページ
② 地域で声かけ 29 ページ
③ 認知症サポーターになって、できることから始めましょう 30 ページ
★ 狛江市認知症高齢者等支援マップ 32 ページ
★ 関連する制度一覧 34 ページ
★ 関連する資料一覧 35 ページ
★ わたしたちにぜひご相談ください～支援者からのメッセージ～ 36 ページ
★ 認知症の人本人からの発信 37 ページ

● はじめに ●

厚生労働省は、令和元年6月に認知症施策推進大綱をとりまとめました。これには、「認知症になるのを遅らせ、認知症になっても希望を持って日常生活を過ごせる社会を目指し、認知症の人や家族の視点を重視しながら、『共生』と『予防』を車の両輪として施策を推進していく」と記されています。

認知症になるのを遅らせる「予防」の取り組みを積極的に行い、もし認知症になっても早めに対応することで自分らしい暮らしを長く続けていくことが可能です。「認知症になったらおしまい」ではなく、「認知症と診断されてからがスタート」です。

そして認知症の方が希望を持って暮らすためには、認知症とともに、そして同じ社会のみんながともに生きることのできる「共生」の地域づくりが重要です。市民一人ひとりが認知症に関する正しい知識と理解をもって、できる範囲で認知症の方とご家族によりそい、支えあう体制が求められます。認知症の方とご家族にもこの体制づくりに加わってもらえるよう環境整備を進めていきたいと思えます。ぜひ認知症とともに自分らしく暮らし続けることができる狛江を目指していきましょう。

なお、この冊子の作成にあたりご協力をいただきましたご家族、医療・介護関係者の皆様に深く感謝申し上げます。

認知症の方とご家族へ

この冊子は、あくまでも関係者の経験をもとに作成したものです。書かれている内容は一例であり、必ずしもすべての方に当てはまるわけではありません。これをきっかけに、ぜひ相談窓口にご相談ください。ご本人とご家族に合った方法を一緒に考えさせていただきます。